中央公民館だより

令和6年11月1日発行

三原市中央公民館

三原市円一町2丁目3番1号

TEL 0848-64-2137 FAX 64-0137

11月の 一推し

体験講座

日本語学習ボランティア 養成講座(全3回)

会社勤めとは異なる"やりがい"を求めて日本語教師をめざす50代が増加しているそうです。本講座も、外国人市民の日本語学習を支援するボランティア活動をめざします。

と き: ①12月6日 ②12月13日 ③12月20日 いずれも金曜日、14時00分~16時00分

ところ:三原市中央公民館 第1講座室(2F) 定 員:10名程度 講 師:犬飼 康弘さん

受講料:600円(各回200円) 持参物:筆記用具

申込み: 11月5日(火)~12月4日(水) 直接電話等で中央公民館へ



鉄道ファンを魅了して終了!!

中公ミニ企画展

11月1日は「灯台記念日」!!

主催講座『鉄道ファンのおもしろ雑学』関連鉄道展

明治5年10月14日新橋〜横浜間に日本初の鉄道が 開通したのを受け、この日が『鉄道の日』と定められました。 10/2(水)〜10/31(木)の期間、鉄道講座の講師であ



る西村雅幸さんの 貴重なお宝(手作 りの実物模型やめっ たにお目にかかれな い写真)を展示し ていただきました。 村上敦則 第2回クラフト灯台展11/1(金)~30(土) 明治元年11月1日の神奈川県の観音埼灯台の起工 にたかむ記念ロです 昨年に続き 1/100の第日で紙に

にちなむ記念日です。昨年に続き、1/100の縮尺で紙により再現された全国各地のユニークな灯台が集結します。



各地の灯台を展示ケース内で一望(昨年度展示風景)

"生涯学習"真つ只中!! ④ 『人形劇に魅せられて』 後編 村上 規佐代

他市で21年間人形劇活動をする中で、北海道「こぐま座」や香川県「とらまる座」長野県「飯田人形劇フェスタ」など市外にも上演に出かけました。吹田市のおこなう人形劇コンクールで賞も頂き、同じ方向を向き、同じ楽しみを共有する仲間との旅ありきの人形劇活動は幸せで達成感ある日々でした。私がUターンすることになり、仲間もそれぞれ介護など子育ての次に来るターニングポイントにさしかかり劇団を解散することになりました。私達を育ててもらった感謝をこめて最後に多くの方を招いてさよなら公演もしました。『"解散"!!ありがとう!!元気でね!!バイバ~イ、共に過ごした日々は忘れないよ~またリバイバル公演しようね~』と不思議とカラッと笑顔で別れました。人生は良き出会いと別れを繰り返し生きることと、やりきった感の仲間の顔は皆晴れ晴れとしていました。

さて、三原に帰ってというと、何か忘れ物をしたような日々、これではいけませんと感じていました。するとある方から三原の成就寺に「並木宗輔」という僧で、浄瑠璃・歌舞伎の作家がいたこと、【義経千本桜】【仮名手本忠臣蔵】の作品を残した事を聞き、ふるさと三原にいてまた人形劇を始めなくてはどうする!と突き動かされるような気持ちになりました。「人形劇創造講座」で3年間学んだ仲間と"人形劇創造グループ"という複数の劇団が所属するグループを創り、再出発してしまいました。

これこれ、これよ!この感じ。楽しい33年目の生涯学習真っ只中です。



自主グループ突撃インタビュー No.60 「講座自慢をお願いします」

三原自然体験の会



私たちは、三原市内外の各地を訪れ、自然に接し植物観察をする自主活動グループです。植物観察では講師の先生からゆっくり歩きながら植物の説明を聞くので、とても分かりやすい観察会になっています。季節を感じ取り、四季折々を彩る多くの植物との出会いを会員の皆さんは楽しみにしています。また、山野を歩くので体力づくりや健康維持にもつながります。現在2名の講師の先生と20名の会員で活動しています。観察会は毎月第四土曜日に行っています。冬季の12月と1月は花が少ないのでお休みです。今年度は、4月は福山市の山野峡、5月は島根県の大万木山、6月はやまみ運動公園、7月は三次市の神野瀬峡、8月は宮浦公園・三原八幡宮で開催しました。以上私たちの会を紹介しました。入会は随時受け付けています。

※写真は、奥出雲船通山頂上付近に群生する可憐なカタクリの花です。

中公界隈 いちにい さんぽの

山奥でもない、こんな開けた市街地に真昼間に出没する**ナ!?**数ヵ月も前から気になっていることがあります。中公前の駐車場から見渡せる木立ち。声はすれども、姿は見えず!!しかし、きっとこの辺りにはいるはず。ホー、ホー、ホーツ…声の主はフクロウじゃと確信して、三原野鳥の会の内海貴朋さんにお尋ねしてみました。

「う〜ん、フクロウ? 市街地ではあまり聞いたことがないですねえ。 夜行性だし、餌も見つけにくいだろうし…環境的には考えにくいです。 あながち否定はできないけれど、別の鳥の可能性もあります。」

え〜、そうなんですか!!謎は深まるばかり。声を録音 できる方は、録音しておいてほしいとのことですよ〜っ。

まさかこんな市街地に?! 声はすれども姿は見えず!!



ホー、ホー、ホーッ…この視界に入る樹木のどこかにいるはず!!

雑感折々 『70 の手習い?!』

私事で大変恐縮です。当方、知ったかぶりをして人様の生涯学習のお手伝いはしているものの、近年、自ら進んで学ぶことはありませんでした。はたから見て、「ようやってじゃなぁ。」と感心ばかりしていました。

学びの在り方に関しては、二様の人間がいるようです。すなわち、"自分一人でも学べる人"と"自分一人では学べない人"です。当方は、勿論後者。少しばかり興味はあっても、「まあ、やめとくかぁ、」そこまでせんでも…」。要は、ズボラなだけ。



船木平坂出土 鳥形瓶 (東京国立博物館所蔵)

ところが、ところが!!今年に入って、地元の文化財の現状について、竹馬の友にこぼれ話をした時のこと。彼が「それ、やろうやあ、やろうやあ。」と言うのです。意外や意外!!「えっ、あんたぁ、歴史に興味があったん?」と訝(いぶか)しがると、きっぱり一言、「ない!!」…「ないけどお、地元愛は誰にも負けん!!!」、「ほんまにやるんかぁ、えぇ~~」…「やる ク!!!!」

かくして、<u>牛に引かれて</u>、『船木の歴史ロマンを語る会』が誕生しました。いろいろと下準備をして、船木コミセンに団体登録完了。会員 13 名。7月5日活動開始。旗揚げをしたばかりで行き着く先は皆目見当がつきませんが、無事<u>善光寺</u>までたどり着けますように…

0

覧





糸崎コミセンだより

第307号 令和6年11月1日

たより нр

主催 はらづくり教室 薔薇づくりに大変興味のある方が多く参加されています。ご自身で、苗から育て、枯れそうになったり、病気にかかったり、虫がついたりと悪戦苦闘しながら、大事に育てられています。先生に「なぜこんなになるですか」「どうすればいいですか」等いろいろ尋ねられています。また、スマホにご自身

の薔薇の写真を撮って、見てもらう方もおられます。 きっと素晴らしい花を咲かせてくれるでしょう。







❖敬老会開催 敬老の日とは多年にわたり社会につくしてきた老人を**敬愛し、長寿を祝う日**



9月29日に敬老会が開催されました。 ご祝辞の後、小学生の子どもたちが歌を披露してくれま した。また啓発ビデオを鑑賞され、有意義な時間を過ごさ れました。いつまでもお元気でお過ごしください。









❖糸碕神社行事紹介 笑顔いっぱい!! 活気あるふれるイベントでした。

◆10/19 秋の例大祭

高井神楽団来演 演目披露



- ◆10/20 例大祭奉納コンサート&マルシェ
- ●三原やっさ太鼓 ●さざ波糸崎支部+まんまるの会
- Dシャス 鈴木美子さん●ザ・ビートルズトリビュート B1











生涯学習だよりHP

中之町コミセンだより

第313号

三原東高校生のスマホ出前講座は大盛況でした(^^♪









10月4日(金) 三原東高校の情報処理学科の3年生14名がコミセンにスマホの操作や使っていての困りごとなどの指導で出前講座に来てくれました。受け入れを準備下さったのはコミセン運営委員会で、地域からの参加者は27名。生徒たち一人ひとりからスマホの基本的な使い方に始まり、アプリの繋げ方やセキュリティーやプライバシー保護、自分たちのような若い者も引っ掛かりやすいウイルス対策やフイッシング詐欺などの講習を受けた後、グループに分かれて個別の対応の説明を受けました。

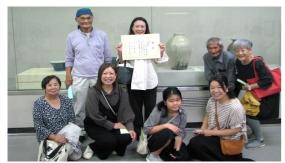
三原東高校生も今回始めて教室外で学習の成果を発表したり地域の方と交流したりすることで緊張ぎみでしたが、個別の相談を受ける中ですっかり打ち解け、参加者からも「また機会を作ってきてくれたら嬉しいよ(^^♪」と声をかけられていました。お疲れ様。ありがとうございました。

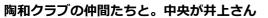
《第73回三原市美術展覧会》

中之町「陶和クラブ」井上さんが奨励賞に輝きました

三原市と三原市教育委員会が主催する第73回三原市美術展覧会の工芸部門(陶芸)で、中之町コミセン「陶和クラブ」会員の井上真由美さんが奨励賞を受賞されました。作品名は「自然釉壺 - 翠雨(すいう)」。60センチという大型の壺ですが、緑色の釉薬が絶妙なコントラストを描き出している一品で、選者の高い評価を受けました。

井上さんは陶芸を始めて3年目でクラブの中では最年少ということですが、人一倍熱心に作品作りに勤しまれ、今回の受賞につながりました。おめでとうございます。今後の活躍にも期待したいと思います(^^♪







«コミセンの講座紹介»

「太極拳同好会」の皆さん



中之町コミセンには沢山の講座がありますが、コミセン発足当時から活動されている教室は今では片手で数えるほどになってきました。「太極拳同好会」はそうした講座の一つとして1989年(平成元年)に発足し、今年で35年を迎えるという息の長い活動を続けておられます。

中之町では流派として24式を中心に,気功などの呼吸法や 瞑想も取り入れた「高齢者でも親しめる,ゆっくりした動き」 で,健康促進に重点をおいた動作・活動を続けておられます。 依頼があれば中之町小の子どもたちにも出前講座で出かけたり, コミセン文化祭でも華麗な技を披露してくださったりと,今後 も「無理なくゆったりと(^^♪」をモットーに活動されると いうことです。

毎週金曜日の午前中,2階集会室で開催中。皆さんも是非一 度体験されてみては如何でしょう。

(再報) コミセン自主講座展示発表会 日程のご案内

11月5日(火)~11月19日(火) 場所:1階研修室 I

クラフトテープパッチワーク

11月20日(水)~12月4日(水) 場所:1階研修室 I

●ハワイアンキルト ●折り紙

11月13日(水)~11月27日(水) 場所:1階小会議室

●陶芸

※研修室 I については,講座で部屋利用中は鑑賞をお控え下さい。













宫髓口写也》信息[1]月号



たよりHF

令和 6 年度 第32回 宮浦コミセン祭り のご案内

第32回宮浦コミセン祭りの内容と日程は右のとおりです。昨年と同様に、午前中の開催です。短い時間ですが、日常の活動とその成果を発表しますので、多数の皆様のご来場を心よりお待ちしています。





昨年度 第31回宮浦コミセン祭りから

期日: 令和 6 年 11月10日(日)

時間:9:00~12:30

場所:宮浦コミュニティセンター

三原市宮浦6丁目9-22

5 (0848) 62-7944

臨時駐車場;宮浦第三公園

内容

展示発表の部(1階図書室・事務室等)

〇郷土史 井香里会

三原市歴史民俗資料館について

〇陶芸同好会 展示と即売

茶碗・皿・花瓶等日常用品と干支の置物

○クラフト教室同好会

クラフトテープによる籠づくり

〇花ゆうゆう(生け花 閑渕流) 季節の花材をいかした創作作品

○絵手紙教室ひまわり

身近な植物や食物等をモチーフとした作品



ステージ発表の部 (2階集会室) カラオケ発表 (9:15~10:40)

> ○カラオケ フレンズ ○カラオケもみじ会

〇カラオケ ヤングボイス

○つくし会

〇土曜日会

カラオケ関係の時間はいずれも目 安です。多少のずれが生じること もあります。

県立広島大学三原キャンパス「浮城祭」より

10月13日(日)・14日(祝)の2日間にわたって、第29回浮城祭が県立広島大学三原キャンパスで開催されました。昨年に続いて、一般公開での大学祭となりました。会場は、バンド演奏やダンス等、サークル活動の発表をはじめ、学生による各種の模擬店が並び、キャンパス内は活気に満ちていました。こうした行事で、地域の人々は元気をもらうことができますが、主催者側の実行委員会やサークルのメンバーにとっては、授業では学ぶことができない貴重な体験をすることができます。その体験が、社会人になったときに大きく実を結ぶことと思います。おつかれさまでした。





単発講座「リフレッシュ美容ヨガ教室」より

10月5日(土)、今年度2回目の 単発講座を実施しました。昨今の 健康志向ブームを受け、「ヨガに 関心をもってもらうとともに、自 らの美容と健康増進への意欲を高 める」という目的で開催したもの です。受付開始から早期の段階で 定員の15名の応募があり、この種 のニーズの高さを改めて感じまし た。受講者からは、「あっという 間の時間でした。初心者向きで良 かったです。次年度以降、開催し てもらいたいです。」、「全身に 血液がまわったような感じで気持 ちよかったです。初めてでしたが、 安心感がありました。」等の感想 が寄せられました。







自主活動グループの紹介「陶 芸 同 好 会」

宮浦コミセンで活動している自主グループを紹介します。「陶芸同好会」は毎週の金曜日 9:00~15:00 に活動をしています。特定の講師の指導ではなく、相互に教え合いながら思い思いの作品を製作しています。宮浦コミセン祭りでは、これまで作製した作品を格安で販売しています。



暮らしの歳時記

★立冬(りっとう);二十四節季の一つです。空気が冷たくなり、冬の気配を感じ始める時期となります。この立冬から翌年2月初旬の立春までが暦の上での「冬」となります。今年の立冬は、11月7日(木)です。



コミセンの利用は管理指導員:谷本 Tel63-8766 学習相談は学習相談員:五百川 Tel62-7944(コミセン)までご連絡ください。





芸術・スポーツの秋到来!

猛暑が一段落し、スポーツ・芸術に最適な季節になりました。卓球の メンバーはさわやかな季節の中で汗を流しています。「思い切りスポー ツができてすっきりします。」と笑顔でした。また「楽しい絵てがみ」 のメンバーは「集中して自分らしい作品を表現できます。」と意欲的で した。





編み物で脳トレ行っています!

新たに自主講座となった「編み物で脳トレ」講座。段ボールで織機を つくり編み物を行うなど、毎回斬新なアイデアで新たなことに挑戦して います。 今回はクラフトバンドを使ってかご編みに挑戦しています。 「複雑で編むことに苦労しますが、完成するまで頑張りたいと思いま す。」と意欲的でした。





アロマの香りで生活豊かに!

毎月第2木曜に活動している「生き活きアロマ」のメンバーは、抗 菌スプレーや芳香剤、ポプリなどアロマを作って楽しい、使って幸せ な作品を制作しています。

「毎回の作品で家庭が香りに包まれ、生活が豊かになっています。」 と受講者は笑顔満開でした。





体験講座のご案内

フラダンスの踊りを通して、海外の文化に触れることを目的にし て、フラダンス教室を開催します。フラダンスの基礎的な動きをハワ イアンソングのリズムで楽しみます。奮ってご参加ください。

身体にうれしい3B体操 講座名

11月18日(月)13:30~ 2 日 時

3 場 所 集会室 4 受講料 200円

体操ができる服装、飲み物 5 持参物

6 問合せ先 沼田東コミセン

☎66-3179



男性料理教室用催!

9月19日(木)に男性料理教室を開催しました。今回のテーマは「フ レイル予防に、バランスの良い食事を摂りましょう!」。

「じゃこ飯」や「野菜スープ」等のレシピをもとに調理して完成させ ました。「健康に良い食事で元気に暮らしていきたいと思います。」と受 講者は笑顔でした。





地域トピックス

市民体育大会で活躍!

9月1日(日)には沼田東町民体育大会が開催され、そこで選考 されたチームが10月13日(日)に開催された三原市民体育大会に 出場しました。

多くの町民の皆さんの応援を受け、日頃の練習の成果を存分に発揮 されていました。





地域トピックス

交通安全パレード実施!

秋の全国交通安全運動啓発のため、交通安全協会沼泉支部のメンバー がコミセンを起点にパレードを行いました。

各自、車に乗り込みスピーカーを通して、交通安全の注意喚起を行っ ていきます。「このパレードで交通安全が守られることを願っていま す。」とメンバーは真剣でした。





地域トピックス

黄金色の稲刈り!

春の田植えから育った稲は見事な稲穂を実らせ、黄金色になった田 で稲刈りが始まりました。今年は夏が高温であったため稲の生育に影 響があったようですが、例年並みの収穫量があったそうです。

また、沼田小学校5年生が田植えをした田も10月11日(金)に 稲刈りが行われました。







生涯学習の主役はあなた!

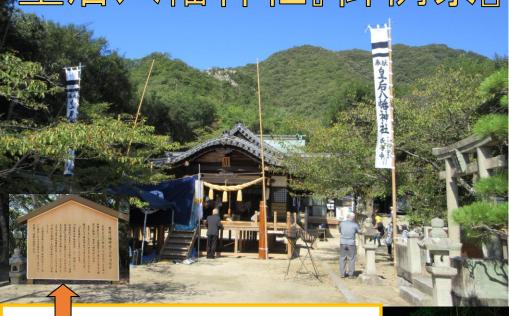
みんなで創造 生きがハロマン

須波コミセンだより



↑たよりHP

皇后八幡神社「御例祭」



皇后八幡神社と小早川隆景

「応永31年(1424) 丸山右衛門年清が本願主となり、山城国男山八幡宮(石清水八幡宮)を勧請し、皇后八幡神社を創建。弘治元年(1555)の厳島の海戦において、出陣前に戦勝祈願をし、戦いに勝利した小早川隆景は、皇后八幡神社に寄進し、社殿が再建された。」と記されています。

須波の皇后八幡神社では、夏と秋に大祭が行われます。夏祭りは厳島神社の十七夜祭(管弦祭)、秋祭りは御例祭です。創建600年にわたり、歴史と伝統を守り継がれてきた行事です。9月28日(土)に「御例祭前夜祭」が行われ、ふるさと創生須波会の神楽の奉納や、しの笛典雅、潮風太鼓の演舞が披露されました。翌日は、「戦没者慰霊祭」と「御例祭当日祭」

が行われ、大和萩原 神楽保存会による神 楽「大蛇退治」が奉 納されました。迫力 ある神楽舞に興じた ひとときでした。



しの笛典雅

日蘭交流第2弾





オランダ料理を楽しみました!

今年5月に行った須波在住のオランダ人家族とそのお友だちとの和食文化交流会が大好評だったので、日蘭交流の第2弾を行いました。今回は、自主講座「食の絆みはら」の料理教室にオランダ出身ハネケ・バンドリルさんをお招きし、オランダの家庭料理を教わりました。ジャガイモやニンジンなどの野菜をマッシュした「Hutspot」、マスタード風味のスープ、ミートボール、バターケーキの4品を作りました。オランダは農業大国なので、エネルギー補給にバターをたっぷり使う料理が多いそうです。大皿に盛り、自分で必要な分だけ取り分けていただくのがオランダスタイル。美味しい、楽しい日蘭交流ランチ会になりました。





【須波コミュニティセンターのご利用は、管理指導員(竹上) 学習相談は、生涯学習相談員(藤田)まで 電話 67-0512】

第354号 令和6年11月1日

"人こそ宝" なかまと学習 まちを元気に

幸崎コミセンだよりで







♠ だより HP

*ファミリー版画教室

親子でオリジナル年賀状を作ってみませんか。 (木版、ゴム版、発泡スチロールによる年賀状作り)

日 時:11月24日(日)13時~16時

場 所:幸崎コミセン 1階・調理室

定 員:20人程度(小学生と保護者)先着順

参加費: 1人 200円 講 師: 國貞守男さん

持参品:鉛筆、はさみ、タオル、彫刻刀(持っている方は)

作りたい下絵やデザイン(はがきサイズ)

★申し込み : 11月10日(日)までに市ホームページの申込フォームから

(広報みはら11月号にQRコード掲載)

問い合わせ:生涯学習課(電話:0848-67-6147)

主催 :青少年育成三原市民会議



9月23日(月)、久しぶりに、さわやかな秋晴れの下、幸崎神社の秋祭りがありました。今年も子ども神輿一基を、参加希望の子ども達が、子供会連合会の法被を着て常盤神社から幸崎駅まで巡行した後、幸崎神社で神事が行われました。子ども達の元気な声が響いていました。





☆幸崎町文化祭準備開始のお知らせ

・ 第40回文化祭に係る合同会議を開催します。

日 時: 11月29日(金) 18時~19時

場 所:幸崎コミセン 2階・集会室

出席者:幸崎町生涯学習推進会議役員、理事、推進委員、顧問、幸崎コミセン運営委員、

コミセン講座代表者(出席者には会議開催案内を送付します。)

・本年度の幸崎町文化祭は、来年2月16日(日)開催予定です。



鷺浦コミュニティセンター便り

双鹭洲



左記 QR コードで 三原市内各施設の 生涯学習たよりや バックナンバーが ご覧いただけます。

鷺浦コミュニティセンター 電話&FAX: 0848-87-5004 E メール: sagiurac@mail.mcat.ne.jp 生涯学習相談員 益岡あゆみ

〈体験講座〉~ステンドグラス~『クリスマス・オーナメント』



※数種類のキットの中から、 2つ選んで作ります。

時 間: 9:00~11:30

場 所 : 鷺浦コミュニティセンター 1階 調理講習室

講 師 : 水田優子さん『内田ステンドグラス』

持参物 : エプロン 軍手 古タオル ハサミ

受講料 : 1200円(材料費込み)

定員6名

【お申込みは、鷺浦コミュニティセンター 87-5004 益岡まで!】

高齢者交通安全講習会 開催

11/6(水)

佐木区 8:30 分~ 9:30分~ 向 田 区

須ノ上区 10:30分~

場所:各地区旧小学校グラウンド

多くの方のご参加をお待ちしています。

※参加者には記念品を配布致します。

鷺浦町内会

各区の秋祭りの様子



子育でサークル さぎの和【11月開催日】

5日(火)・12日(火)・19日(火)

時間:9:00~12:00

場 所:鷺浦コミセン 和室

または、集会室



スマホ・パソコン相談会

11月15日(金)13:00~16:00

担 当:地域支援員 西原

場 所:鷺浦コミセン

藝 文

※どうぞお気軽にお越し下さい。

いろどりクラフト

令和6年 9・10 月の作品

【ねじりかご】

ねじり編みが とても印象的で、 すごく可愛いですね ‼



波打ち際学生らさざめきて 先 人の知恵の継承「曳家祭 初体験だと潮の満ち干 老も歓声餅投げにファイ

U Н ・残暑でも知 く若者参加列長く 夕涼 かんなづき

道

秋やむかし囃子にのせて家を曳く わたつ海辺家解きに学び秋敦ー

草

新米や香りも高し値も高

熟

柿小鳥が集い昼食会

みんなで楽しく生涯学習!

教育研究会を行いました

9月25日(水)に教育研究会を行いました。I 年生~6年生まで一生懸命考えたり、友だちと協力しながら考えたりする姿を多くの先生方に観ていただきました。I 年生と2年生は算数。3・4年生、5・6年生は社会科の学習を行いました。講演では、広島大学『服巻 豊先生』のお話をいただきました。

その話の中で、「手立てや工夫は、星の数ほど存在します。では、その手立てや工夫を支えているものは・・・。ひととひとが出会って、何かが産まれる感動とそのひとが持っている「こころ」です。」という言葉に、鷺浦小学校の子どもたちや、佐木島の皆さんの顔が思い浮かびました。

今後も教職員一同子どもたちと学んでいくために、精一杯頑張っていきます。どう か今後も温かい目で子どもたちを見ていただきたいと思います。

また、たくさん島民の皆様と関わる機会を持ちたいと思っています。どんなことでも結構です。子どもたちと島民の皆様と一緒に過ごせる時間を作らせていただけたらと思います。



鷺浦小学校より

1 月 17 日(日)さぎっ子祭にぜひお越しください! ※8:30 開演~11:30 閉幕予定です。

いつも島民の皆様には、たくさんの優しさをいただきありがとうございます。 前号でもお知らせしましたが、今年度も『さぎっ子祭』を II 月 I7 日(日) に行います。子どもたちは日ごろの感謝の気持ちを島民の皆様や保護者の方に表そうと一生懸命練習を行っています。ぜひ来校いただき、子どもたちの頑張りにご声援いただけたらと思います。プログラム等はまたお知らせさせていただきます。

演目は「劇」「落語」「落語劇」「さぎっ子太鼓」です。さぎっ子太鼓はいよいよ新曲を披露させていただきます! 島民の皆様に元気を贈りたいと思います。ぜひぜひご来校ください。

鷺浦小学校 87-5222



一般社団法人レッドドットスクールの河野直です。

10月7日から21日の2週間、国内外で建築を学ぶ12名の大学生を佐木島に迎え、10月ワークショップを開催しました。須ノ上・旧市営住宅の曳家(ひきや)においては、たくさんの方のお力添えをいただき、建物の一部を移動することができました。また20日には学生たちにも神輿を担がせていただき、大変貴重な機会をいただきました。本当にありがとうございました。

佐木島という場所の美しさ、佐木島に住む人々の深い愛情に包まれた2週間でした。それらを受け取った12名は、きっとまたいつかこの場所に恩返しをしたいという気持



ちを持って、佐木島に帰ってくると思います。今後とも、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いします。

一般社団法人レッドドットスクール 河野 直

こんにちは。三原市地域おこし協力隊の柴田將志と申します。キンモクセイの香りから秋の移ろいを感じる季節となりましたが皆様いかがお過ごしでしょうか。

10月13日(日)に佐木地区で秋祭りが行われ、そちらの行事に参加して参りました。宮出しから始まりたくさんの方々が神輿を担いで太鼓を叩きながら佐木地区を巡行しました。離れてはいましたが小佐木島の皆様にも向けて神輿を差し、災いから御守りして頂けるよう神様にお願い申し上げました。神社に帰着し宮入りした後全員で集合写真を撮って無事に秋祭りを終えることができました。

おわりに清涼の季節を迎え秋の気配が漂い始める季節の変わり目ではございますが、皆様どうかご自愛下さいませ。引き続きどうぞ宜しくお願い致します。

